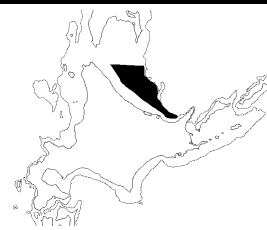


5.スケトウダラ

主な漁業と漁期

沖合底びき網：
周年(自主休業期の2～3月
中旬を除く)



オホーツク海海域

生態

◆分布・回遊

北海道のオホーツク海沿岸からサハリン北東沿岸までのオホーツク海南西部が主な分布域と考えられていますが、複数の系群が混在すると言われており、分布、移動、ならびに回遊経路については明らかにされていません。

◆産卵期・産卵場

◎産卵期・産卵場については、不明です。

◆成長・成熟

(5月時点)

	体長(cm)	体重(g)
2歳	24	117
3歳	29	212
4歳	34	336
5歳	38	476
6歳	40	547
7歳	43	704
8歳	47	819

*) 2013～2017年の漁獲物より
*) 加齢の基準日：4月1日

◎成熟年齢

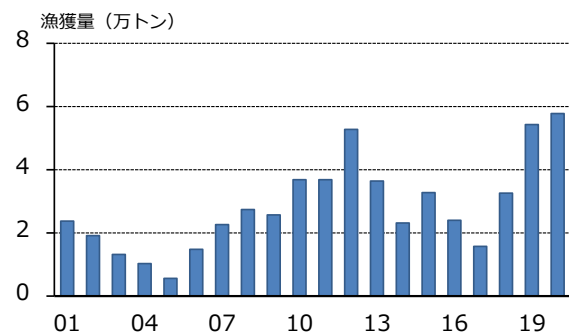
オス：4歳以上、尾叉長39cm以上で半数以上が成熟します。
メス：4歳以上、尾叉長41cm以上で半数以上が成熟します。

資源評価

[評価年] 4月～翌3月

[来遊水準の指標] かけまわしCPUE

2020年度の漁獲量は約5.8万トンで、前年とほぼ同程度でした。来遊水準は高水準と判断されましたが、当資源はオホーツク海南西部に広く分布しており、北海道に来遊するのはその一部に限られると想定されることから、来年度の来遊動向は不明と判断されました。



2020年度
の水準



高水準

2021年度
の動向



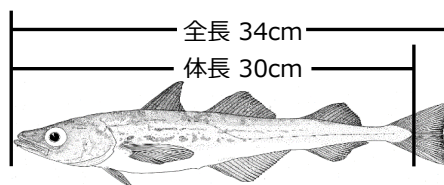
不明(またがり)

※道総研が受託している国の資源評価調査のデータも利用して評価しています。

資源の維持・増大のために！

資源管理の現状(主なもの)

- TAC(漁獲可能量)管理
2021年度漁期のTACは、大臣管理分55,400トン、北海道知事管理分は若干量です。(2021年10月現在)
- 資源管理協定(2019年3月更新)
関係漁業者間で体長30cm又は全長34cm未満の未成魚保護を目的とする漁場移動等を定めています。



☆資源の有効利用のため、現状の取り組みの継続が必要です。

問い合わせ先

北海道水産林務部水産局漁業管理課資源管理係
北海道立総合研究機構 網走水産試験場調査研究部

電話 011-204-5477
電話 0152-43-4592